

このハザードマップは、みなさんが円滑かつ迅速な避難行動をとるために必要な情報を記載したものであり、平常時から水害に関する意識を高めるためのものです。



喜瀬川洪水 ハザードマップ



このハザードマップは、稲美町の南部を流れる喜瀬川を対象に作成したものです。

おおむね100年に1回の規模で発生が予想される大雨により、喜瀬川がはん濫したと仮定した場合に想定される浸水の「範囲」と「深さ」を地図上に示し、避難所の位置や住民のみなさまの避難行動に役立つ情報が書かれています。

もしもの時には一大雨が降ってきたら

① こんな情報に注意しよう

気象情報や公共機関からの情報についての説明です。

② 避難の準備をしよう

避難する前の準備や注意についての説明です。

③ 安全に避難しよう

安全に避難するための方法や注意についての説明です。

④ みんなで協力しよう

自力で避難することが困難で、救援を必要とする人をみんなで協力して助け合う方法についての説明です。

日頃の備え—洪水に備えて、日頃の準備が大切です

⑤ 雨の降り方から危険を察知しよう

雨の降り方から洪水の前兆を知って危険を察知する方法の説明です。

⑥ 準備しておくもの

非常時持出品の定期的なチェックについての説明です。

⑦ わが家の防災メモ

もしもの時に備えて、避難所や家族の連絡先など、防災メモの記入欄です。

<裏面>

ハザードマップ

浸水が想定される区域や

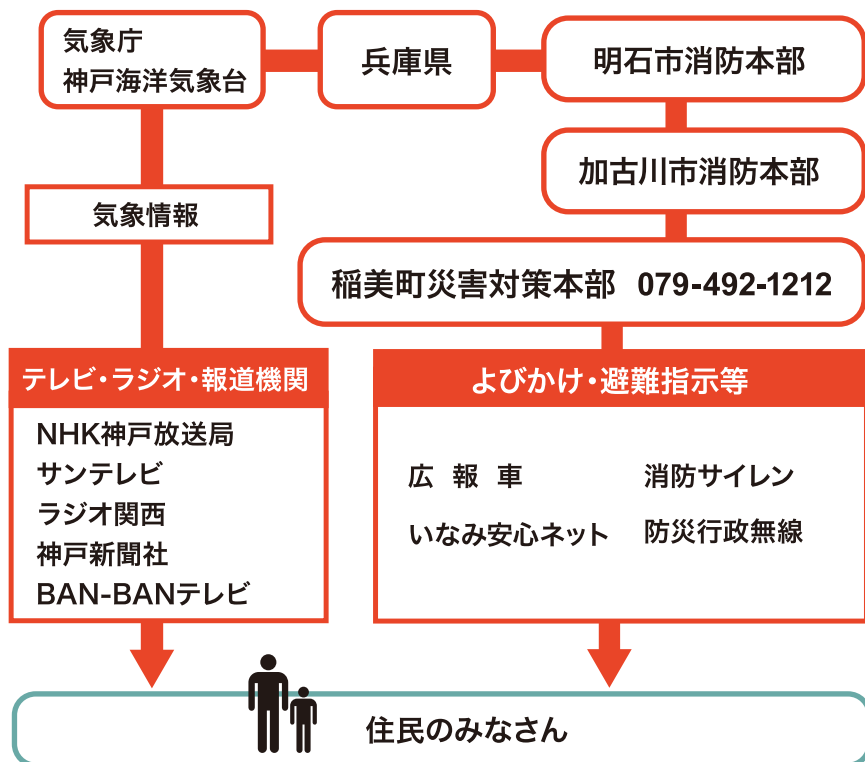
避難所の位置・所在地・電話番号



ハザードマップのお問い合わせ先
稲美町役場地域整備部土木課
加古郡稲美町国岡1丁目1番地
079-492-1212(代)

①こんな情報に注意しようー正確な情報で正しい判断をするのに必要です

気象情報や避難情報の伝わり方



インターネットから
情報を取得しよう

国土交通省防災情報提供センター
<http://www.bosaijoho.go.jp/>

兵庫県防災気象情報
<http://hyogo.bosai.info/>

兵庫県フェニックス防災システム
<http://hyogo.bosai.info/mobile/>



いなみ安心ネット
<http://bosai.net/inami/>



発令時の状況とみなさんの行動

種類	発令時の状況	みなさんのとるべき行動
避難準備	高齢者、子ども、体の不自由な方等、避難時に支援を必要とする人や、避難に時間がかかる人は避難を始めなければならない段階で、人的被害の発生する可能性が高まった状況です。	高齢者、子ども、体の不自由な方等、避難時に支援を必要とする人や、避難に時間がかかる人は避難所へ避難してください。 それ以外の人は、家族等との連絡、非常時持出品の用意等、避難の準備を始めてください。
避難勧告	直ちに避難を始めなければならない段階で、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況です。	避難所への避難を始めてください。
避難指示	人的被害の発生する危険性が非常に高い状況、または、人的被害が発生したとき。	避難所への避難を直ちに完了してください。 避難していない人は直ちに避難するか、生命を守る最低限の行動をとってください。

②避難の準備をしようー落ち着いて避難準備を行い、早めに避難しましょう

雨が激しく降ってきて危険を感じたら、落ち着いて避難の準備を!

- ◆ テレビ・ラジオからの情報や、町・消防・自治会からの呼びかけに注意しましょう。



- ◆ 避難所と避難路を確かめよう。



- ◆ 非常時持出袋等の持出品を確認しましょう。



- ◆ 避難するときの服装や必要なものを確認しましょう。



- ◆ ガスの元栓など火の始末をしましょう。



服装

- ・カッパ等
(できるだけ動きやすいもの)
- ・手袋、軍手
- ・靴
(水に浸かっても歩行に支障がないもの)
※長靴は水が中に入ると歩きにくくなるので注意!

早めに避難することが大切です

浸水していなくても、危険を感じたら避難しましょう。町からの呼びかけが始まる前でも、雨の状態から浸水の危険を感じたら早めに避難をしてください。



特に高齢者、子ども、体の不自由な方の避難には時間がかかります。早めに避難をしましょう。



③安全に避難しようー避難の時にはいろいろな危険があります

避難の時に注意すること

浸水する前に避難しましょう

◆ 指示に従って避難しましょう

警察官、消防署員、消防団員、町職員による避難誘導があった場合には、誘導・指示に従ってください。



◆ 川の近くを通らずに避難しましょう

水量が増えて流れが速くなっているの、落ちたりすると非常に危険です。



◆ 車での避難はやめましょう

浸水が30cm以上で走行が困難になり、50cm以上で車内に閉じこめられたり、車体が浮いたりして大変危険です。緊急車両の妨げになる場合もありますので、車での避難はやめましょう。



◆ 単独行動は危険です

ひとりでの避難は、正確な判断や所在の確認がとりにくくなり、助けてくれる人が誰もいない場合もあります。複数で避難しましょう。



もし、浸水している場所を通過して避難する場合には

◆ 慎重に進路を確かめながら避難しましょう

浸水している場合、側溝、段差が見えにくくなっています。さぐり棒で確かめながら慎重に避難してください。



◆ 水深や流れの強さに注意しましょう

深いところは歩きにくいので、無理しないようにしましょう。流れの強そうな場所は避けましょう。



避難が危険と感じたら無理は禁物

◆ もし逃げ遅れたら

周囲が浸水して安全に避難できない場合は、無理をせずに自宅の2階や鉄筋コンクリートの建物の2階以上に避難し

ましょう。周囲の人に自分がいる場所を知らせることも大切です。



④ みんなで協力しようー 自力で避難することが困難な人を みんなで助け合いましょう

協力の方法

◆ 高齢者・病気の人

車いすやストレッチャー等の移動用具が確保できない場合や急を要するときには、担架やおんぶ等により避難させてください。また、病気の人の場合、使用している医療器材や医薬品を確保するようにしましょう。



◆ 目の不自由な人

「おてつだいしましょうか」などと、まず声をかけ、ゆっくり、はっきり、大きな声で話しましょう。誘導するときはつえを持っていない腕のひじのあたりに軽くふれるか、腕を貸しながら半歩前をゆっくり歩いて誘導しましょう。



◆ 耳の不自由な人

大きく口を動かす等身振りや筆談で状況を説明し、避難所へ誘導しましょう。



◆ 車いすの利用者や足の不自由な人

それぞれの人に適した誘導方法を確認し、早めに避難させましょう。車いすの場合は、階段ではかならず3名が協力し、上がるときは前向きに、下がる時は後ろ向きにして、恐怖感を与えないようにしましょう。



◆ 子ども・児童

浸水の状況や避難所の位置を伝えてください。自力で避難することが困難な場合には、適切に避難所へ誘導しましょう。

◆ 外国人

日本語での会話が十分理解できない場合は、簡単でわかりやすい表現で危険を伝え、避難所へ誘導しましょう。

助け合い行動メモ

高齢者、体の不自由な人等、避難時に支援を必要とする方々の名前、所在地、救援の方法等を知っておきましょう。また、地域のみなさんと協力し救援しましょう。

救援を必要とする人の名前	
救援を必要とする人がいる場所	
救援する時の行動や役割	
救援する時に注意すべきこと	
連絡先	

⑤ 雨の降り方から危険を察知しようー 雨の降り方から洪水の前兆を知って危険を察知しましょう

雨の強さと危険度



やや強い雨

地面からの跳ね返りで足下がぬれます。水たまりが地面にたくさんでき、話し声がききとりにくくなります。

注意が必要です



強い雨

どしゃ降りと言われる雨です。傘をさしていてもぬれてしまいます。側溝や小さな川があふれだします。

テレビ・ラジオで雨の情報を確認しましょう



激しい雨

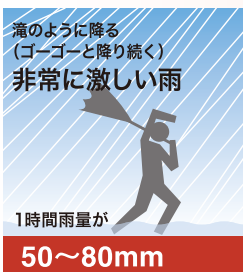
バケツをひっくり返したように降り、道路が川のようになります。危険なところでは避難のできる準備が必要です。

避難の準備が必要です

大雨注意報

洪水注意報

1時間に30mm、
3時間に70mm以上



非常に激しい雨

滝のように降り、水しぶきであたり一面が白っぽくなります。中小の河川ははん濫し洪水になる危険性が高くなります。

洪水になる可能性が非常に高く、危険です

大雨警報

洪水警報

1時間に50mm以上



猛烈な雨

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

⑦わが家の防災メモー もしもの時に備えて避難所や家族の連絡先などを記入しておきましょう

避難所	
集合場所	家族が離ればなれになった時

◆ 家族の連絡先・情報

名前	生年月日	血液型	既往歴	職場・学校	携帯電話/E-mail

◆ 災害時の緊急連絡先

救急・救助・火災	119		
警察	110		
稲美町災害対策本部	492-1212		
稲美町水道事業所	492-9145		
関西電力加古川営業所	421-3201		

◆ 安否情報確認の方法



**災害用伝言ダイヤル
171**

伝言の録音方法

- 1

7

1

をダイヤル

ガイダンスが流れます。
- 1

暗証番号を利用する録音は

3


ガイダンスが流れます。

被災地の方はご自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を、**市外局番からダイヤルして下さい。**

(×××)
×
×
×
-
×
×
×
×

ガイダンスが流れます。

30秒間メッセージを録音できます。



**災害用伝言ダイヤル
171**

伝言の再生方法

- 1

7

1

をダイヤル

ガイダンスが流れます。
- 2

暗証番号を利用する再生は

4

ガイダンスが流れます。

被災地の方はご自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を、**市外局番からダイヤルして下さい。**

(×××)
×
×
×
-
×
×
×
×

ガイダンスが流れます。

録音されたメッセージを再生できます。